

V31b 兵庫県立西はりま天文台 2m 望遠鏡計画 IV 新装置による“ @site ”プログラム

坂元誠、圓谷文明、石田俊人、時政典孝、鳴沢真也、尾崎忍夫、黒田武彦（兵庫県立西はりま天文台）

西はりま天文台では 2m 望遠鏡設置に伴い、運営面でも新たな事業展開を行うべく検討を進めている。当施設はその性格上、すべての活動は教育に帰する。その前提において、その骨格を成すのは西はりま天文台でのサイエンスをすべての来台者に還元するという考え方『Real science for people』である。ここ数年、ネットワークを用いた仮想体験による教育実践が盛んに行われるようになったが、我々は本物体験の重要性を強調してゆくために、あえて“ @site ”にこだわる。

このようなことから、当施設の機器を使用して行われる研究に関して、

1. 内外問わず、その研究者自らが来台者に対して目的、経過、結果を直接伝える『Education@site』、
2. 一般来台者自身が中・長期プロジェクトの観測などで観測装置を操作、観測に参加、現場を体験する『Scientific-Experience@site』

の二つを提案する。我々の 2m 望遠鏡システムは、この 2 つを視野に入れて望遠鏡・観測装置の仕様を策定している（講演 I~III を参照）。

本講演では、これらの概要と実現に必要なその他の機器・要件についてまとめる。